## 市第149号議案

令和4年度横浜市公共事業用地費会計補正予算(第1号)

令和4年度横浜市の公共事業用地費会計補正予算(第1号)は、次に 定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 2,466,093 千円を追加 し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 7,573,406 千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補 正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。 (市債の補正)

第2条 市債の変更は、「第2表 市債補正」による。

令和5年2月7日提出

横浜市長山中竹春

提案理由

資産活用推進基金保有土地取得費等を補正したいので提案する。

## 市第149号

## 第1表 歲入歲出予算補正

## 歳 入

	款	項	補正前の額	補 正 額	計	
1	を を を を 収入		1, 444, 031	53, 59 <b>7</b>	1, <b>497, 628</b>	
		3 基金繰入金	355, 587	53, 597	409, 184	
2 都事	郡市開発資金 事業収入		1, 779, 707	Δ 857, 077	922, 630	
		1 財産収入	216, 951	5, 299	222, 250	
		2 一般会計繰入金	562, 756	△ 22, 376	540, 380	
		3 市 債	1,000,000	△ 840,000	160, 000	
	公 共 用 地 先 行 文 得 事 業 収 入		1, 883, 575	3, 269, 573	5, 153, 148	
		1 財産収入	1, 883, 574	2, 543	1, 886, 117	
		2 繰 越 金	1	3, 267, 030	3, 267, 031	
	歳  入	合 計	5, 107, 313	2, 466, 093	7, 573, 406	

歳出

款	項	補正前の額	補 正 額	計	
1 資産活用推注基 金	<u> </u>	1, 444, 031	53, 59 <b>7</b>	1, 497, 628	
	資産活用推進 2 基金保有土地 取 得 費	762, 036	53, 597	815, 633	
2 都市開発資金事業		1, 779, 707	△ 857, 077	922, 630	
	1 都市開発資金	1,000,000	△ 840,000	160, 000	
	2 公 債 費	779, 707	△ 17,077	762, 630	
3 公共用地先行取 得事業		1, 883, 575	3, 269, 573	5, 153, 148	
	2 減債基金積立金	1, 883, 549	3, 269, 573	5, 153, 122	
歳 出	合 計	5, 107, 313	2, 466, 093	7, 573, 406	

<sup>市第149号</sup> 第2表 市債補正

起債の目的・	補	正		前	補	正		後
応順の日刊	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
都市開発資金	<sup>千円</sup> 1, 000, 000	普通貸借の	5.0%	据置期間	<sub>手円</sub> 160, 000	普通貸借の	5.0%	据置期間
事業費		方国れ は年そは度越るはいる。債和た部をに起ったの一以しこのの一以しこののののは、とがま翌繰債ではがまる。	以し率しで入資つて率直行内た、見方借れ金い、のしっだ利直式りるに善利見をた	以内に償還する。		方法により、 国かれる。 起待和4会での一段では、 は年のの一段では、 はでまる。 を部をに、 はでは、 とができる。 はでは、 はでいる。 はでは、 とができる。 とができる。 とができる。 とができる。 とができる。	以善し率しで入資つて率直行内た、見方借れ金い、のしっだ利直式りるに善利見をた	以内に償還する。
<del>āl</del>	1, 000, 000	<b>వ</b> 。	後いて、		160, 000	る。 る。	後いは該し利する。	
āT	1, 000, 000				160, 000			